

# 四国電友会会報

第 1 3 4 号

平成 18 年 4 月



《 撮影 : 西川 晴さん 》

## 目 次

NTTグループの動き	2
・平成十八年度事業計画認可申請	2
お知らせ	3
・各県電友会総会のご案内	3
・第十五回「電友会ボランティア活動賞」受賞	3
・藍綬褒章受章・電気通信産業功労賞受賞	4
・個人情報の取り扱いについて	4
・個人情報に関する被害事例	5
・各種会議の様様	5
・NTTグループ規約型企業年金の承認申請結果	6
支部だより	7
・「お城下ナビ」で高知城を観光	7
図書紹介 「水辺と魚の思い出」	7
ドキュメント	8
・三十一文字に魅せられた歌人	8
私 は 今	9
・会員のみなさんの近況	9
テルウエルだより	20
・テルウエル介護ボランティアセンター「研修会」開催	20
サークル紹介	21
・NTTOB写友会（松山）のその後（愛媛）	21
・健康と社交で楽しい第二の人生を（愛媛）	22
投 稿 「風邪に注意をしよう」	22
M・M（マルチメディア）コーナー	23
・ハード屋の嘆き	23
ボランティア紹介	24
・車椅子贈呈に寄与（徳島）	24
俳 句（香川）	25
物故者叙位叙勲／敬弔	25
表紙の言葉／編集後記	25

NTTグループの動き

— NTT西日本

「平成十八年度事業計画」認可申請—

\* 五期連続の黒字確保を目指す \*

NTT西日本は、三月一日、「平成十八年度事業計画」について総務大臣に認可申請を行いました。

「光ブロードバンド」が本格化してきており、「ブロードバンド時代」の進むべき方向が明確になったことを受けて、平成十八年度は「光ブロードバンドを主軸とする事業への変革」に挑戦し、五期連続の黒字維持となる経常利益三百億円を目標として事業運営を行ってまいります。

◎ 公正競争のもと、ユビキタスネットワーク社会の実現に貢献

情報通信は、ユビキタスネットワーク社会の形成に向け、社会経済活動の効率化、活性化、国民生活の利便性向上などに大きく貢献することが期待されており、官民一体となつてその実現に取り組んでいるところです。

また、情報通信市場は、ニーズの高度化、多様化、グローバル化が着実に進展し、インターネット通信の需要が急増するなど市場構造そのものが、急激に変化しています。

その一方で、地域通信市場においては、光アクセスサービスを中心としたブロードバンドサービスの急速な拡大や、直収電話サービスの本格的な展開による競争激化などにより

固定電話市場は大きく変化してきています。

NTT西日本はこのような厳しくかつ激変する事業環境の中、今後とも良質かつ安定的なユニバーサルサービスの提供に努めることは勿論のこと、ネットワークの光化・IP化の推進、ブロードバンドサービスの基盤となる光アクセス網の充実、公正な電気通信市場形成への寄与など、電気通信における信頼性・公共性の確保に努めていきます。

また、公正競争条件を確保しつつ、「NTTグループ中期経営戦略」の具現化に向け、「光」の特性を活かした多彩なサービスを提供できるオープンなネットワーク環境を構築し、お客様が「より高速で快適」、「安心・安全」、「いつでもどこでも何でもつながる」ブロードバンド・ユビキタスネットワーク環境の実現に貢献してまいります。

◎ より一層経営を効率化し五期連続の黒字確保をめざす

平成一八年度の事業経営にあたっては、こうした基本的な考え方に基つき、ブロードバンドサービスにおいて、光アクセスラインを利用した、ひかり電話や、映像配信サービスなどを提供し、お客様に感動していただくとともに、地域密着型の営業活動を強化し、お客様のご意見・ご要望などに対する確かつ迅速な対応を行い、サービス・品質の向上に努め、地域の発展に貢献してまいります。

あわせて、社会的なインフラの提供を担う事業者として、設備事故の未然防止、災害など有事の際の復旧などにおける、グループ総力を挙げた活動を通じてお客様の信頼にお応

えするなど、安心・安全な社会の実現に貢献してまいります。また、厳しい経営環境の中、一層の経営の効率化に努め、引き続き黒字を確保し、さらに、接続の円滑化とネットワークのオープン性の確保に向けた取り組み、人材の育成、グループ企業とも連携した新規事業の展開などを積極的に推進することにより、将来にわたって安定した事業の発展を期すとともに、これらの施策の成果をお客様、地域社会、また持株会社を通じて株主の皆様へ還元できるように努めてまいります。

平成一八年度においては、以上の考え方に立って、事業経営を行うこととし、その遂行にあたっては経営環境の変化に即応しつつ弾力的に行ってまいります。

平成18年度事業計画の概要

1. 主要サービス計画

(純増数)

項 目	単 位	H18	H17見込	増 減
フレッツ光	万契約	120	80	40
加入電話+ISDN	万加入	▲282	▲204	▲78
加入電話	万加入	▲237	▲170	▲67
ISDN	万加入	▲45	▲34	▲11
専 一般専用サービス	千回線	▲12	▲15	3
用 高速デジタル伝送サービス	千回線	▲16	▲25	9

(注) ISDNについては、INSネット64とINSネット1500の合算値  
「INSネット1500はINSネット64(10倍)換算」

3. 設備投資計画

(単位:億円)

項 目	H18	H17見込	増減額
サービスの拡充・改善	3,870	4,270	▲400
(再) 音声伝送	2,440	2,680	▲240
(再) データ伝送	480	680	▲200
(再) 専用	940	900	40
(再) 電 報	10	10	0
研究施設	30	30	0
共通施設等	100	100	0
合 計	4,000	4,400	▲400
(再)アクセス網光化投資	約1,600	約1,700	約▲100

2. 収支計画

(単位:億円)

項 目	H18	H17見込	増減額
総 収 益	20,250	20,840	▲590
(再) IP系収入	3,090	2,320	770
(再) 音声伝送収入(IP系除く)	11,350	12,450	▲1100
(再) 専用収入(IP系除く)	1,670	1,700	▲30
総 費 用	19,950	20,340	▲390
(再) 人件費	1,700	1,810	▲110
(再) 物件費	12,440	12,700	▲260
(再) 資本費用 (減価償却費+固定資産除却費)	4,660	4,660	0
経 常 利 益	300	500	▲200

お知らせ

☆ 各県電友会総会のご案内

〃 久し振りの人と楽しいひとときを〃

- 愛媛電友会 五月二十三日(火)  
愛媛県民文化会館 午前十時から
- 香川電友会 五月十七日(水)  
香川県民ホール 午前十時から
- 徳島電友会 五月十九日(金)  
ウエルシテイ徳島 午前十一時から
- 高知電友会 五月十七日(水)  
高知商工会館 午後三時から

☆ 第十五回

「電友会ボランティア活動賞」受賞

平成十七年度の表彰式は平成十七年十一月十七日、東京・銀座ラフィナートで開催され全国で個人二十八名、団体八団体が電友会本部、林会長から表彰状を授与されました。四国からは、相田金重さん(愛媛)と中川文子さん(香川)のお二人が受賞されました。

(注) 同時に行われた電友会ボランティア長期継続団体賞は、全国で五団体表彰されましたが、四国からは該当団体はありませんでした。

(お二人の活動内容は次のとおりです)



《表彰会場：銀座ラフィナートでの相田さん(右)と中川さん(左) 後列は芳野本部長》

相田 金重さん(75才) 松山市

「趣味を活かした老人ホームの慰問」と「独居老人の見まもり」活動

平成五年、和楽等を趣味とするボランティアグループ「若草和洋音楽会」に参加して以来、地域老人ホームの慰問活動として活動の充実を図るほか、プログラ

ム作成、練習、施設との折衝等活動全般にわたり献身的に同会をリードし、通算百二十三回の慰問活動を行っています。また、平成八年松山市の「独居老人みまもり員」制度発足以来、地域の独居高齢者の方を毎月訪問し、その安否確認等を行うとともに各種相談への対応、行政機関との連携に努めるなど、地域福祉活動の充実に多大な貢献をしています。

以上のほか平成十七年一月からは地元町内会会長にも就任し、地域のお世話役として年間を通じ社会福祉活動等に献身しています。

中川 文子さん（77才） 多度津町

「点訳奉仕を中心に」

ボランティア活動24年」

NTT在職中に点訳奉仕活動を始め、退職後は地元で点訳サークルを結成し、視覚障害者向けに点字の広報誌を作成・配付するほか、小学校で点字教室を開催するなどこれまで長年にわたり活動を継続しています。

また、ボランティアのコーディネートとしてボランティアグループの結成や活動を指導・支援するとともに、ボランティアグループの運営にも直接かかわり特別養護老人ホームでの奉仕活動を行っています。

以上のほか、地域の美化清掃、環境標語の募集・配付、一人暮らしの高齢者訪問などを通じてこれまで地域社会における教育文化、社会福祉の充実・向上に多大な貢献をしています。

☆ 藍綬褒章を受章

形岡 功さん（75才） 土佐清水市

平成十七年十一月三日の秋の褒章で、形岡さんの二十有余年にわたる保護司・民生委員などの活動に対する功績が認められ、『公共の利益に貢献した人』を対象とした藍綬褒章を受章されました。

☆ 第三十八回

電気通信産業功労賞を受賞

水崎 吉彦さん（70才） 松山市

平成十七年十一月二十二日『永年にわたり建築設備の設計施工及び保全維持業務に従事するなど電気通信事業の発展に尽力した』として、電気通信協会から「電気通信産業功労賞」を受賞されました。

形岡さん、水崎さん

まことにおめでとうございます。

☆ 個人情報の取り扱いについて

個人情報保護法の施行（平成十七年四月一日）に伴い、四国管内の電友会会員のみならずの個人情報の取り扱いについて、次の通り取り扱うこととしますのでよろしく願います。

平成十八年三月二十三日  
電友会四国地方本部

電友会四国地方本部（以下「四国電友会」という）における個人情報の保護については、「個人情報の保護に関する法律（平成十七年四月一日施行）」及び電友会本部の「電友会の個人情報保護の基本方針（平成十七年四月一日策定）」を踏まえ、以下により取り扱うこととします。

1. 個人情報の取得  
個人情報の取得は適法かつ公正な手段によることとし、四国電友会活動の目的達成に必要な事項について会員個人々々から直接収集することを原則とします。  
なお、個人情報は会員本人からの申告により変更することとします。
2. 個人情報の利用  
個人情報は四国電友会の会則に掲げる会の目的達成のために必要な場合に限り利用することとします。
3. 個人情報の第三者への提供  
法令に定める場合、あらかじめ本人が同意されている場合及び次の場合を除き、個人情報は第三者に提供しません。

なお、個人情報を提供する場合は機密保持に関する覚え書きの締結等厳正に取り扱うこととします。

① 電友会会員のための保険制度の取扱代理店「きらら保険株式会社」及び「株式会社テルウェル・ライフアシスト社」に対しては会員の利益確保の観点から個人情報を提供する場合がありますが、ご本人の要求がある場合は情報の提供を停止します。

② 第三者から情報開示の要求があった場合は、当該者が信頼できる人又は団体等の活動目的に適用のものであること、会員個人の不利益にならないことが確認できた場合に限り、使用目的を限定のうえ必要最小限の情報に限り開示することとします。

4. 個人情報の開示、訂正、利用停止、消去提供された個人情報について、本人から開示、訂正、利用停止、消去等の要求がある場合は、本人であることを確認のうえ、その措置を行うこととします。

なお、個人情報についてのご連絡、お問い合わせは電友会四国地方本部事務局及び各県電友会事務局とします。(連絡先は別項のとおり)

5. 個人情報の保護・管理

四国電友会において保有する個人情報は正確かつ最新なものに保つよう努めるとともに、情報の漏洩、滅失、改ざん等の生じないよう必要なセキュリティ対策を含め安全管理を徹底することとします。

なお、個人情報を適正に管理・運営する責任者は電友会四国地方本部及び各県電友会事務局長とします。

電友会四国地方本部・各県電友会事務局連絡先

組 織 名	住 所	〒 ・ TEL
四国電友会	松山市一番町4-3 (NTT西日本四国支店内)	〒 790-0001 TEL (089) 936-2023
愛媛電友会	松山市一番町4-3 (NTT西日本四国支店内)	〒 790-0001 TEL (089) 936-2023
香川電友会	高松市内町1-11 (NTT西日本香川支店北ビル内)	〒 760-0034 TEL (087) 839-9150
徳島電友会	徳島市西大工町2-5-1 (NTT西日本徳島支店内)	〒 770-0903 TEL (088) 621-4137
高知電友会	高知市帯屋町2-5-11 (NTT西日本高知支店内)	〒 780-0841 TEL (088) 871-1246

(別項)

☆ 個人情報に関する被害事例(情報)

「電友会会員の被害事例等について」つぎのような事例が全国的に発生しております。

(事例1)

関西地方を中心に、電友会会員に「後世に残す言葉・一言」を送付するように依頼し、申し込みをすると、著名人と同様に掲載するとして、21万円を振り込むよう電話で強要された。

(事例2)

電友会会員の氏名(住所・生年月日)を騙り、高価な物品を購入し、その金額を請求された。

両事例共に、会員名簿が悪用された可能性があると思われ、個人情報を取り扱いは及び会員名簿(特に不要となった名簿の廃棄処置：細かく裁断するなど)の取り扱いについて配慮をお願いします。

☆ 各種会議の様相

(1) NTT西日本社長と電友会会長

・ 本部長との意見交換会

平成一八年一月二五日、NTT西日本本社において「NTT西日本をとりまく経営環境・事業動向等について」NTT西日本森下社長・関係部長と電友会各会長・本部長との意見交換会が行われ、同会議に芳野本部長が出席しました。

会議ではNTT森下社長のあいさつのあと関係部長から「NTT西日本グループの取組」「CSR活動（企業の社会的責任）の取組」「退職者の皆様との連携事例」「企業年金の現在の状況と電友会の取組に対するお礼」等について説明があり、その後意見交換を行い会議を終了しました。

(2) 第十四回四国電友会会報編集委員会

二月九日、番町ホテルで開催しました。芳野本部長、小澤編集委員長、松澤(愛媛)、池本(香川)、広瀬(徳島・代理出席)、黒岩(高知)の各編集委員が出席し、平成十八年度の会報発行計画等について意見交換を行いました。

(3) 平成十七年度事務局長会議

二月二十三日、番町ホテルで開催しました。各支部から、松澤(愛媛)、二川(香川)、合田(徳島)、宮本(高知)各事務局長、地方本部から、芳野本部長、田中副本部長、栗田理事、小澤事務局長が出席し、①平成十七年度事業計画実施状況、②平成十八年度事業計画策定等について意見交換を行いました。

(4) 第二十四回全国事務局長会議

三月二日、NTT東日本本社ビルにおいて開催され、小澤事務局長が出席し、平成十八年度事業計画(案)の骨子とポイント(本部及び各地方本部)、電友会会員の地域社会への貢献活動等、NTTグループ規約型年金の見

直しに係る承認申請結果等について意見交換を行いました。

(5) 平成十七年度第二回理事会

三月二十三日、番町ホテルにおいて開催しました。

芳野本部長、田中、資延、旭野、徳広各副本部長、栗田、中山、藤丸、末永各理事と事務局から小澤、松澤事務局長が出席し、

①第三十五回総会提出議題等 ②総会の運営方法 ③個人情報保護に関する四国地方の取り扱い ④NTTグループ規約型企業年金の承認申請結果等について意見交換を行いました。

☆ NTTグループ規約型企業年金の承認申請結果について

NTTグループ規約型企業年金制度の見直しについては、これまで電友会としてこれを理解し、全国的にもそれぞれの地域に見合う対応を行ってきました。

しかしながら、今年二月十日、NTTの規約変更承認の申請について、厚生労働省から不承認との厳しい通知がなされました。

これに関してNTT西日本から、別紙の通り今日時点の「NTTの考え方」が寄せられました。

電友会としては、全会的に『今日的にはこの考え方を受け止め、今後のNTTの動きを見守りたい』との考え方で対応することと

しています。

(別紙)

電友会四国地方本部

芳野本部長殿

平成18年2月13日

西日本電信電話株式会社

人事部 企画部門長

NTTグループ規約型企業年金の受給者給付水準の見直しに係る規約変更承認申請の結果について  
NTTグループ規約型企業年金制度の見直しにつきましては、電友会四国地方本部の皆様から多大なるご尽力をいただき、昨年8月末時点で約12万人のOBの皆様からのご賛同を得て9月13日に承認申請を実施したところですが、本年2月10日厚生労働省から不承認との通知を受ける結果となりました。

年金制度の見直しは、見直し前の水準の年金額を実質的に保障する特別一時金の支給を準備し多くのOBの賛同を得て申請したものであり、受給者年金債務の90%超を負うNTT東西会社の大幅減収が続く厳しい経営状況等からすれば承認されるものと考えておりましたことから、今般の厚生労働省の判断は誠に遺憾であります。

会社といたしましてはNTT東西会社をはじめとした厳しい経営状況のもと、見直しは年金制度の長期的安定的運営に向けて必要であり、法的にもその要件を充たす正当なものであると考えており、それ故にOBの皆様のご理解とご支援をお願い

いしてまいったものであります。

今般の厚生労働省の決定により、規約型企業年金は現行制度で運用することとなり、したがって特別一時金の措置も講じられないこととなります。これまでもご説明申し上げたとおり、NTTグループは大変厳しい経営環境にあり、今後の対応につきましては、不承認の理由を十分に吟味した上で、行政訴訟の提起を含めて検討していく考えであります。

この度の年金制度見直しにつきまして、電友会四国地方本部の皆様からのご支援を頂戴いたしましたことに御礼申し上げますとともに、ご心配をおかけしていることを心からお詫び申し上げます。本来であれば、お伺いし御報告申し上げるべきところではございますが、取り急ぎ書面にて御報告申し上げます。

今後、対処方針の決定等、動きがございましたら随時情報提供させていただきます。電友会四国地方本部の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

支部だより

☆ 「お城下ナビ」で高知城を観光

(高知)

NHK大河ドラマ「功名が辻」では、後に土佐の二十四万石の太守となる山内一豊と千代の物語がいよいよ佳境に入っています。

ところで、二月上旬のこと、電友会幹事約十名が高知城の史跡探訪を行いました。

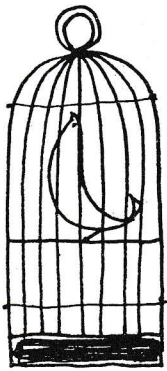
これはNTT西日本グループが、一月八日から三月二十六日までの間、高知城の歴史を映像と音声でガイドする「ユビキタス観光ナビゲーションシステム」(「お城下ナビ」と名付けられました)を試行しているものを体験しようと思われたものです。

高知の「よさこい祭り」に使われる鳴子(なるこ)の形をした無線ICタグ及びボイスユビク内蔵の音声端末を貸し出し、観光客は城内数カ所に設置している音声送信機と映像端末にかざすことにより、城内の各史跡の紹介情報を音声と映像で楽しむことができるもので、観光客の動線把握や地域の観光振興における新しいビジネスモデルなどの検証にも役立つとのことでした。

電友会の末永副会長は本格的な観光ボランティアでもあり、端末の開設にプラスして詳細な説明をして頂き、改めて高知城についての知識を得ました。

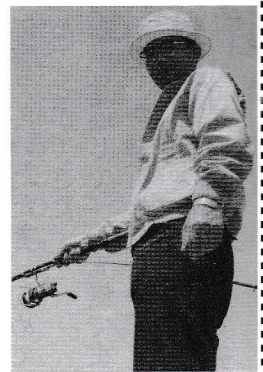
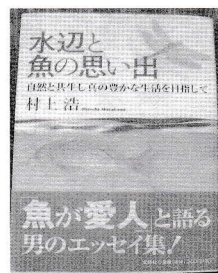
なお、この「お城下ナビ」は三月二十六日で終わりましたが、四月一日からは高知城入り口の丸の内緑地及び高知城懐徳館で「土佐二十四万石博」が十九年一月まで開催されますので、お楽しみ下さるようご紹介いたします。

(高知・徳広)



図書紹介

【水辺と魚の思い出】村上浩著 (松山市)



三歳で手長エビを釣り、トンボやチョウなどの小動物を追っかけて遊んだ子供時代の延長線のように、三十一歳で魚の飼育を始めるなど魚や釣りが好きであった村上氏が、魚介類の話を様々な視点から取り上げている。

「キジハタは妖艶なマダム」「マダコは海の忍者」などユニークな小タイトルがつけられており、あまり聞き慣れない魚もその生態が詳しく魅力的に描かれ、各項ごとに俳句が添えられているのも楽しい。「魚が愛人」と語るにふさわしい内容であるとともに、環境の悪化した水辺の再生を願い、自然と共生して真の豊かな生活を願って綴られている。

中等部の同期会で興味深い魚の話をよくされていたが、長年魚に関わってきた集大成とも言えるべき読み応えのあるエッセイ集である。

『文芸社 四六判 一八四ページ』(徳島・広瀬)

## ドキュメント

生きがいを感じ・人生を楽しむ

## \* 三十一文字に魅せられた

歌人 三野 芳男さん \*

丸亀市の隣町、多度津町の旧多度津藩一石の陣屋に近い閑静なお宅に早春の雨の煙る日にお伺いし、お話を聞かせていただいた。

## 《短歌との出会い》

ドコモサービス四国(株)の職を終えた後、お兄さんの介護で外に出ての趣味をもてなかつたことから、趣味の一つとして短歌を選ばれたそうである。また、今日まで短歌を続けることが出来たのは、NITの同僚で、今は先生格である方々の励ましと、丸亀市民短歌会で竹内邦雄さん(丸亀市出身)に指導を受ける機会を得たことだと感謝されていた。

## 《香川県歌人協会「竹内邦雄賞」受賞》

平成十六年に短歌の歌人に贈る第六回竹内邦雄賞に選ばれている。

受賞の作品群「暦日茫々」は、日常生活の素材を取り上げた二十首からなり、

「幼子の知恵つく早さよ老化にも

一飛とふいとのあるべし」

など作者の生きていく悲哀がにじんだ作品群で詠むほどに味わいが深まると高い評価を受けた。

## 《水無月の大祓神事に出仕》

毎年七月三十一日に宇佐神社(さぬき市)で水無月の大祓神事が斎行される。

これまで2回出仕しており、その時の模様



《水無月の大祓神事での三野さん(左から二人目)》

を次のように話してくれた。

曲水の宴では、平安絵巻さながらの狩衣と小桂姿の歌人五名(公家二名・女官三名)は小さな遣水に童より羽觴が流され、それが流れ着く間に歌を一首詠み、宇佐の大神様に献歌する。献詠歌は吟詠にて披露されるそうである。

したためられた行灯には明かりがゆらめき、まさに王朝の宴を偲ばせ華やいだものであったとのこと。

その際の歌

「燃えさかる篝火の炎あかあかと

襖せし身の浄まりゆくを」

## 《現在の活動状況》

香川県歌人協会で常任理事として活躍されまた、短歌誌「海流」の編集等に携わるほか、観音寺大会、丸亀お城まつり、万葉短歌大会などに出席し、西讃地区を中心に活躍されている。

スケジュール表は、短歌に関するものでギッシリであり、超多忙の様子。

## 《短歌に対する思い》

短歌がつねに「私」にかかわった感情の直接表現であるといわれており、この短歌という優れたものに出会えたこと、また、短歌を愛する人々とのよしみを持つことができた喜びが非常に大きく、これからの生きるよすがとして、短歌は続けてゆかねばと深く心に決めているという。

最近の心境を表した一首

「零るるまで咲きぬし花の散り

果てて柀はもとの静けさに立つ」

不躰な質問にも柔和な笑みを湛えて丁寧なインタビューに答えていただき、初めての取材を無事終えることができた。

これからも短歌を通じて、お元気ですますご活躍されることをお祈りしたい。

(香川・池本編集委員)



◇ 青野 信樹 (東温市・H6退)

昼食後だったり、夕方であったり、時間には特にこだわっていませんが、妻と二人「ウォーキング」を日課とし、健康維持(楽しく旅をするため)に努めています。

ツアーを含めて年に七、八回は旅行を楽しんでおりますが、娘に連れられて「ハワイ」へ二回行ったものの外国へは全く気が向かずもっぱら国内専門です。

今年も車での旅を計画中ですが「仲良くケンカ」しながらの夫婦旅が、少しでも長く続けられるよう健康でありたいと思います。

◇ 阿部晋太郎 (新居浜市・H3退)

七時起床。最近の私にとって画期的なことです。六時半には目が覚めます。

野菜に花が咲かないうちと思つて、前日に収穫しておいた野菜を出荷しています。朝の風は少々冷たく感じますが何とも気持ちのよいものです。まるで季節労働者になった気分を味わっています。

また、時折近所の方と舟釣りに出かけます。大漁とはいえませんが、大物がかかった時の手ごたえの感覚は、あとあとまで残つて、次の釣りの日を心待ちすることとなつています。

◇ 井内ヒロ子 (徳島市・H1退)

退職十八年目を迎えました。以来家庭菜園を続けています。今夏野菜の準備中です。

今年も新種も増え、夏には新鮮な野菜を楽しむにしています。六月には近くの海岸で磯遊びをしながら天草取りをする予定です。トコロテンの材料となり便秘には効果があります。

午後のひとときを珈琲カフェでお喋りをするのも日課です。ボランティアはときに参加していますが、最近身体に自信がありません。何事にもあせらず、ゆっくりと行こうと思つています。

◇ 市川 秀幸 (須崎市・H5退)

電友会会員として十三年が経ちました。その間「やや健康」程度の生活です。よき先輩に恵まれ、退職後始めたNTTグループの仕事で、月に六日程度同伴でドライブを兼ねNTT須崎エリアを走り、僅かながら報酬も受け現在も続いています。

さらに電友会・退職者の会役員としても地域OBの世話役をさせてもらっています。また健康維持のため一日一時間のウォーキングや野菜作りをし、自給自足で知り合いにも配るなどして喜ばれています。

これからも皆様との出会いを大切にしたいです。

◇ 井筒 正義 (徳島市・H4退)

去る一月二十三日、待ちに待った「ゴール

ド・シニア(七〇歳)に仲間入りし、ゴルフに没頭している今日この頃です。

健康維持に、ゴルフとウォーキング、頭の老化防止にパソコン習熟が日課です。

元気なうちは、OBサークルや同窓会等の世話役を務めながら、年一回の阿波おどり(ドコモ四国連で高橋英樹さんと)を楽しみに、ゴルフの「エージ・シユート」を生涯目標にして楽しく元気に余生を送りたいと思つています。

◇ 井上 善猛 (いの町・H3退)

朝、晩、孫三人の塾と学校の送り迎えを十一年以上やっています。

小学生までは車の中での会話が楽しみでしたが中学生になると二十分間無言の行です。たまに明日の迎えの時間を確認すると、「さつき言った」と叱られボケが始まったかと思うこの頃です。

昼間、天気の良い日には菜園で汗を流しています。野菜が主で成長の過程と収穫の楽しみがあり、四季の変化と自然の美しさを満喫しています。

◇ 大川 孝一 (高松市・4退)

第二の職場を退職して五年が過ぎ、医療費の個人負担が三割から二割になる年になりました。

先日医者に驚かされることがありました。歯痛とデキモノで総合病院を訪ねると、癌の転移疑いがあるということで、入院のうえ検

査と手術を受けました。(結果は良でした)  
 最近健康のためとゴルフ代稼ぎのために朝の三時起きで新聞配達をし、週一回OB会のパソコン教室に通っております。

◇ 大路 大幸 (観音寺市・H5退)

『敦煌城外入沙中 茫茫邊涯連遠空 昔者西征人不返 玉關孤影烈陰風』漢詩は、中国三千年の悠久の歴史を経て、今なお人々の詩情を豊かにしてくれます。

この七言絶句は、一昨年西安市での香川県・陝西省友好提携十周年記念公演に吟詠部門で参加、その後戈壁砂漠の玉門関に旅したときで作った詩『玉門関』で、今年自流派で自作吟として発表。

退職後、下手な詩吟と漢詩作りに苦戦。また自治会、老人会などの世話役を仰せつかり、その間の田畑耕耘と多忙な毎日を送っています。

◇ 岡田 正晴 (高松市・H5退)

もう年ですね、最近花粉症・頻尿・いろいろな感じるところがあるが急いで死に向かって行かなくてもと頑張っています。

趣味として、OB会場・Eメールでへボ基を楽しんでいます。運よくBクラスで全国大会に参加することができましたので、只今定石の勉強をしています。

先日高校の同窓会で沖繩に行つて中国や日本文化混合の琉球独特の首里城、国際通り、万座毛ちゅら海水族館、チビチリガマ、象の

おり、残波岬等を見て来ました。

特に読谷海岸に上陸した米軍五十四万人、船千五百隻に対し、日本軍は十一万人のうち二日前からの艦砲射撃で八万人死亡していたので、三万人との戦いがあり、悲劇はチビチリガマ(ほら穴)に潜んでいた村民百四十人が、日本軍の教育を受けたため、八十四人が毒注射や自分の娘を殺し、自決したことを米兵に助けてもらった人から伝えられた。日本軍は生き残った人をスパイだと決めつけ各所であらそいがあつたらしい。

それにしても戦争はいやですね、皆さまお元気で：

◇ 岡村 清 (松山市・H9退)

早いもので、退職してから九年になります。その間、健康に恵まれていましたが、今月の初めに突然病魔におそわれ、十日間緊急入院しました。

お陰様で、その後体調も良く今は元氣になりました。

今年、長年生活してきた家を建て替えるため忙しくなります。

元氣なのが一番です。皆様のご健康をお祈り申し上げます。

◇ 岡村 雅夫 (高知市・S44退)

義父が脳梗塞で闘病中。私を育ててくれた叔母が「末期ガン」で介護・看護に大奮闘。

そのお陰で？介護や看護の体験を活かし、重度障害者施設と介護福祉施設でボランティア

アもどきの仕事。たまには高知市観光ガイドボランティアとしてのボランティア活動。さらにNTT労組退職者の会の事務局のお手伝い。

加えて、夜間大学生としてギャル達と机を並べ、レポート作成やテストに四苦八苦。現職時には「年休」があつたが、今はオーバークな毎日で「病気のヒマ」なしである。

◇ 岡山 朝江 (徳島市・H5退)

善し悪しにかかわらず忘れることが多くなつた昨今、今話題の脳力トレーニングに挑戦し喜んだり、悲しんだりしております。

また人形浄瑠璃芝居をアレンジして、一体の人形を、二人が力を合わせて演じる様子を、ボランティアで子供達に見せ「助け合つて一つの事をする大切さ」を知ってもらおうと幼稚園、小学校等へ出掛けています。

体力面では、ゆつくりとした動作の中に筋肉を使う太極拳を、先生指導の下、友人達と週一回楽しく練習をしております。

◇ 尾崎 義勝 (徳島市・H9退)

桜咲く春。観光シーズンの到来です。ウオーキング観光の大好きな私にとって一年中で一番心が弾む季節です。そこで、私のとつておきウオーキング観光コースを紹介いたします。

出発JR高徳線坂東駅下車↓八十八カ所一番札所霊山寺↓賀川豊彦記念館↓ドイツ記念館↓大麻比古神社↓映画バルトの学園(坂東

俘虜收容所オーペンセット見学) ↓JR坂東

駅着。

全行程約六キロ(見物・昼食含め約六時間)

一泊二日の旅です。

皆さんの今後の楽しい旅の参考にしていただければ幸いです。皆様のますますのご健勝を祈念いたしております。

◇ 笠井 稔 (高松市・H4退)

最近軽い五十肩のような症状が出て、腕立て伏せもできなくなりました。医者にも頼らず、自己流のダンベル体操で回復につとめてい

る。以前患った腰椎分離症は、腹筋・背筋の強化運動でなんとか進行を押さえている。

また、慢性的な肩こりは、新聞テレビ等を参考にしたものを続けたおかげで症状が良くなっている。

身体機能の衰えは待ったなしですから、これからも自分の体は自分で守る意識でいつも・どこでも運動を習慣づけていきたいと思っ

っています。

◇ 笠原 求 (徳島市・H4退)

日増しに暖かくなり春は私の大好きな季節です。

OBの皆様お元気ですか。退職して早や十四年が過ぎ去りその間長男長女に子供が次々と誕生し、昨年十月に六人目の孫が元気に生まれました。

孫のお守りは大変です。幸か不幸か同居でないので主人共々自分の好きな事をしていま

す。

退屈したら孫達の所へ出掛けたりしてスー

プの冷めない関係を楽しんでいきます。

健康に気をつけて孫達の成長を見守りたいと思います。

◇ 加地 克子 (四国中央市・H2退)

あこがれの交換手に合格して、NTTという会社に在職できたことが夢のようでした。

退職して十五年、孫の子守が本業で、持病の高血圧、糖尿病をさげて頑張っています。

最近の嬉しかったことは、川之江町在住の孫娘が宝塚音楽学校・九十三期生に合格したことです。

今までは目にとまらなかつた宝塚の新聞記事をストックしたり、ビデオを見たり、夢を追う毎日です。

◇ 柏 敏子 (高松市・H5退)

三月八日、この原稿依頼と中等部同期生の村上浩さんの「水辺と魚の思い出」の出版案内が届きました。

昨日は、県の長寿大学(二年間)の卒業式でした。長寿大学は老人の行くところ、まだまだと思っていました。入学してみるとそれなりに楽しめるものでした。

あとは仮名書道と俳句、どちらもまだまだですが「継続は力なり」を信じて時間を埋めています。

お陰様で今のところは元気で忙しくしています。

◇ 加藤 敏幸 (高松市・H10退)

第二の職場を退職して五年になりました。当初は、孫達の所へ旅行を兼ねて遊びに行ったり、運動不足解消のために早朝散歩等を始めた

たりして、毎日日曜日を気ままに過ごしていたところ、退職二年目頃から首の神経系を患い、約二年半病院通いの日々でした。

現在は、リハビリを続けながら、狭い空き地で土いじり等をして、焦らずあわてず、頑張っております。

◇ 門田 永久子 (高知市・H5退)

私は今何をしているのか?楽しい事ばかりの選り好みの生活に徹しています。

今日で七十歳、これでいいんじゃないやと思っ

ています。月々金は孫の幼稚園への送りから始まりま

す。火と金二回はお茶の教室、毎週二回のボ

ーリング、週一回のカラオケ。毎週月曜日は、次女が孫二人を連れて泊まり込みで音楽教室。その合間に飲み会、食事

会など。ちよつとひとつ楽しみが増えました、それは今月からピアノを始めたことです。七十の手習い

です。エリーゼのために、何処までたどり着けるかポポポポポポ……

◇ 日下 文子 (高松市・H2退)

皆様お元気ですか。月日の経つのは早いも

ので退職して十六年になりました。同期退職者(高松支店)十六名ですが、年一回お互いに元気な顔をということで食事会をしており  
ます。

今年、旅行、健康体操、健康食事法等の話も出て盛り上がり楽しいひとときを過ごしました。

我が家では四歳を迎えたばかりの孫にいろいろ教えられる事が多く、ときにはアツと驚くような事も多く、主人共々顔を見合わせながら元気の「氣」を貰ってまずは健康第一にと頑張つて過ごしております。

◇ 熊谷 省三 (観音寺市・H5退)

「光陰人を待たず」の教えの通り私も古希を迎える年になりました。NTT退職後は地域社会での世話役を仰せつかつて多忙な毎日を送っています。

そんな状況下で「熊谷さん、丸亀も観音寺も店を閉めているのはなぜですか?」との質問に胸の痛む思いがするのは私一人でしょうか。こんなとき、昔の良き職場を思い一人笑みを浮かべています。

その一例、健康診断のとき逋信病院の先生が血圧は高いですかと問診され、「血圧は正常です、私が高いのは鼻と月給です」と答えて大爆笑。今はユーモアを考え、ぼけ防止を!

◇ 高坂 敏子 (高松市・H3退)

皆様お変わりございませんか。私は十五年前に退職し、何するともなく、アツという間

に過ぎてしまいました。

子供達はそれぞれに独立し、たまに全員揃えばにぎやかで大変ですがまた楽しいものです。現在は、主人と九十歳の母と老人ばかり三人で生活しております。

前々からの足痛に悩まされながらもまずまずの体調に感謝し、野山の花木の日々の変化を楽しみつつ、これからの人生をボチボチ歩きたいと思う今日この頃です。

◇ 小橋 祐三 (東温市・H5退)

再々就職で市嘱託の庁舎管理人に採用されこの五月で満六年になります。夕方からの勤務のため晩酌の度を過ぎすこともなく、イ・カンゾウのためにも丁度良い時間帯です。

去年の秋、五十肩と腰痛に同時に見舞われてリハビリ通いが続いています。幸い近くに大病院や国立病院、がんセンター等があり身体のメンテナンスには便利な環境です。

今一番願っていることは、痛いところを治して早く魚釣りが再開できることです。皆様のご健勝をお祈りいたします。

◇ 城尾 悦代 (三好市・H1退)

最近の世の中一体どうなっているのでしょうか。暗いニュースばかりの中で、家族そろってなんとか元気に過ごしていることに幸せを感じています。

九十五歳の母と主人、私、すぐ隣に娘夫婦と孫三人。すぐく賑やかな毎日です。退職した頃に夢みて始めたパッチワークや

ちぎり絵等も時間がとれなくて小休止状態です。

昨年十一月から、ベートーベンの第九「歓喜の歌」を練習中です。六月の演奏会に、なんとか参加出来ればと思いい、慣れないドイツ語に挑戦しております。

◇ 高田 寛 (今治市・H2退)

平成二年NTT生活に終止符を打ち、浪人生活に入り、養両親・兄・母を相次いで見送り、かてて加えて妻が病弱となり何かと時間をとられていたうちにいつの間にか十六年余を過ごしていることになりました。

昨年十一月には鈴鹿学園の教官時代の上司同僚と二十五年振りに再会しましたが、私一人成長が止まってしまっていることに悲哀を感じました。

追伸・私のNTT時代の姓は近藤といいました。今後ともどうかよろしく…。

◇ 高橋 栄子 (須崎市・S61退)

定年まで七年を残し退職、思いがけない保険会社へ再就職し、十二年間勤めNTTではなかった多くの人達との出会いもあり勉強になりました。

シルバリーの会に入会、ボランティアの花づくり、週一回の半日清掃の仕事、趣味では日本舞踊、カラオケ、ゴルフと幅広く首をつっこんでいます。

舞踊とカラオケは年に何回かの舞台での発表もあり緊張感を味わっています。

また、NTT・OBの仲間と絵手紙を月二回講師を招いて行っています。これからも健康で明るく過ごせるようころがけたいです。

◇ 高橋 俊三 (高松市・H4退)

人並みの勤めを終えて、四十年ぶりに生家に戻り、その後幼馴染みとの交流を再開して、十年になろうとしています。

超元気で、花や野菜作りに励む九十三歳の母親、趣味教養と称して飛び回っている妻、嫁に行かない娘、女どもに囲まれ求心力を失った男が一人。

あちこち発生する身体の不具合も、ドクタの「年齢相応のものです」との診断に納得。時々訪ねてくる二人の孫を楽しみに晴耕雨読の毎日：と云えば、格好良すぎか。

◇ 田上 隆 (松山市・H5退)

はるか昔、小学校の校長室に「温故知新」の扁額が懸かっていたのを覚えてる。

その言葉の意味と読み方を知ったのは高校の漢文の時間においてであったが、それらは深く心に留まるものではなかった。

「温故知新」の真義が納得できるようになったのは、ごく最近のことです。

それにしても、ひとつの語句を理解するのに五十有余年を要しようとは…。なんとも苦笑を禁じえない昨今です。皆様のご健勝をお祈りいたします。

◇ 武内 主計 (松山市・H3退)

遠い遠い先のことだと思っていた古来は稀、今はあたりまえの歳になりました。振り返ってみるとまさに「邯鄲の夢」です。

退職したら読みたいと買いためていた本も、オーディオもデジカメも埃をかぶって我が身の不遇をかこっています。

退職したら止めようと思っていたパソコンだけは毎日フル稼働です。

パソコンと遊びたいと思っている方：電友会の教室へ『いらっしやうい』。

長年続けてきたウォーキングも日課のひとつです、自然の移ろいを楽しみながらラジオを友として歩いております。

今は杏や桃が満開、万葉の桜も間近です。

◇ 竹内 治一 (名西郡・S60退)

前略 退職後十数年他の会社で勤務して

りましたが、現在徳島市内の老健施設に入所しています。少々の認知症ですが、思い出すのは約三十年間お世話になった電電公社の事ばかりです。毎日ベッドの上で仕事をして

いた頃のことを口にしていきます。電友会会報を見て昔を思い出しています。これからも色々なニュースをお聞かせ下されれば幸いです。

ですのでどうぞ宜敷しく願います。

◇ 竹内 弘征 (松山市・H4退)

満七十歳。国保の高齢受給者証が届きました。

た。医療費は安くなりました。でも、確定申告書を作成してガツクリです。パソコンでの申告書作成は順調でしたが、老人控除の廃止による影響は大きく、定率減税の廃止もいわれており大変です。皆さんは如何でしたか。健康面は、一病息災というところですが、孫たちと交流を持ちながら、寸暇をおしんで、唯一の趣味の写真撮影しておりこれをパソコンに取り込んで加工したり、ボケ防止になればと…でもむつかしいです。

◇ 谷岡 秀男 (高知市・H5退)

早いですね。退職してから十三年目になります。地域では町内会や老人クラブの世話役を仰せつかる歳となりました。その他ボランティア的役割で少しでも地域に貢献出来ればと心掛けています。

身体の方は昨年六月頃より冠動脈バイパスのための切開手術を受けるなどの療養生活が続いています。

「病気とは上手に付き合え」と励ましてくれた友人がいます。

健康のありがたさを痛感していると共に、皆様のご健勝を心より願っています。

◇ 谷川 和子 (阿南市・H3退)

反省と感謝を込めて…健康に留意して、外に出て花や野菜作りの手伝いをします。

風邪を引きやすいので野菜料理を多く、孫の子守は積極的、姑への恩返しに呼ばれると県外でも喜んで行ってお手伝いをします。

社会への参加としては民生児童委員活動をしたり、ボランティアで図書館の「昔話し」の本を読む活動を続けています。  
日本の伝統文化を子供達に伝える義務もあります。

『雪の夜や 火の国の酒 夫と酌む』  
今年の冬は寒かったですね、皆様のご自愛をお祈りいたします。

◇ 谷本 喜彦 (さぬき市・H10退)

電友会事務局に顔を出して早くも四年が経ちました。名簿、事務処理のデータベース化に微力ながら協力しました。

今は、パソコン歴を買われ、週一回のパソコン教室で長を努めています。  
知人、友人に頼まれ地域の高齢者パソコン教室にも参加しています。

皆々様のように定まった生活目標もなく、その日暮らしを過ごしています。  
目を大きく見開き本を眺めても頭は理解しようとせず、目ばかり疲れる昨今です。  
これからは、より多くの見聞を大切に頑張つて行きたいと思っています。

◇ 垂水 秀夫 (松山市・H3退)

全国組織SGGに所属し、ボランティア通訳ガイド及び関連活動に従事しています。  
先日も松山在住の印度人夫妻の一歳児検診の際、保健所同行して、問診通訳を行い大変感謝されました。

外国から来て不便を感じている人々に喜ば

れることに生き甲斐を感じています。

変わったところでは、市役所で半年間マレーシア政府からの研修員に「環境行政」について通訳を、四人交替で担当しました。私自身が大変勉強になりました。

古希を過ぎ体力、気力に衰えを感じつつも、更に技能の向上を図り、いま暫く頑張りたいと思っています。

◇ 堤 高数 (板野町・H4退)

現在、毎月一日から十五日までの半月間、ドコモサービス四国(株)徳島営業所で仕事をしています。

月の後半は畑仕事や文学活動、原稿書きに忙しい毎日です。地元の俳句雑誌「松苗」には、もう六年余り阿波の歴史に関する読み物を掲載しています。

今年から同じような俳句雑誌「青海波」にも文学的読み物の連載が始まりました。  
毎月一回地元「徳島新聞」文化欄のコラム「阿波圏」にも掲載が始まります。  
今年、本来の歴史小説集の出版も計画しています。

◇ 常安嘉代子 (綾川町・S59退)

梅の花がきれいに咲いている、寒桜が見頃だと聞くとカメラを手に出かけています。  
今日は鶯の初音が聞けたと喜んだりして、季節の変化を楽しんでいます。  
ときには友人と美術鑑賞にでかけたり、コースに参加し下手でもお腹から声をだすと

体にいいかな?と思いつながら歌っています。  
なるべくストレスはためないように心がけ、新しい事にも関心を持って無理をせず挑戦したいと思っています。

◇ 富永 典子 (大洲市・H4退)

退職して早いもので十四年が過ぎました。  
健康第一と自分では気をつけているつもりです。

老人手帳をいただき「あゝそうか・・・」と納得したとたん足腰が痛くなりました。

下手な俳句を作り、コースに誘っていただけ片隅で楽しませていただいています。  
自分の齢を思い、いつの間に・・・と驚いている今日この頃です。

◇ 豊崎 純至 (徳島市・H5退)

退職から十余年、前髪多き美青年?も今は熟年真つ只中、前髪は退化し白髪まじりで額の面積は今も拡大中。

健康状態は医者との縁は切れないがまあまあである。

今は何か社会のためにと月二回情報ボランティアに参加し熟年層をお相手にパソコンと格闘中、人に教える難しさを実感している。  
四季折々は妻と二人でバスツアーに参加し、風情をデジタルカメラに収めて楽しんでいる。  
離れて暮らす子供や孫たちの便りを楽しみに健康を願ひながらの今日この頃である。

◇ 奈良 正雄 (三木町・H3退)

第二の職場を退いて六年、NTT退職後十五年、現在はNTT子会社で電柱敷地関係業務のお手伝いをしています。

趣味として詩吟、尺八、釣り、家庭菜園をしています。いずれも心と健康に良いと勧められ実践しています。

退職時の、何をしようか?の迷いはありません。人生の定年まで趣味を継続しつつ、地域に役立つボランティア活動に参加し、社会に恩返しをしたいと思っています。

手始めに現在、子供を守る安全。パトロールを實踐しつつ、人生の生き甲斐を感じている今日この頃であります。

◇ 西村 久子 (綾川町・H4退)

あたりの緑も日毎に濃くなり、先日久しぶりに畑の草取りをしました。

年を重ねると共に寒さに弱くなりましたが、おだやかな陽光の中での作業は心地よく、また雑草のたくましさにも負けまいと時の経つのも忘れ気がつくと、もう昼時でした。

早寝早起き、規則正しい生活を送る私の手、それは今春で四年目となる孫の保育所への送り迎えです。

子供の成長は早く色々な質問をされ、私の脳細胞が刺激を受け活性化されるのではと思いつつ今年も頑張ります。

◇ 服部 章子 (高知市・S62退)

退職して早や十九年を経てしまいました。今、私は痛みの病気や高血圧などのためお

医者さまのお世話になることが多くなっております。けれども一方で、趣味仲間の「やめたら惚けるきやめられん」と言ってくれる言葉に引張られて油絵も続けております。

またNTT時代の先輩の方やお仲間と昔の話、今の話をしながらお食事をすることもあり。たのしい一時でございます。

こんな余生を大切にしております。電友会の皆様のご健康をお祈りしながら。

◇ 浜野 昌子 (南国市・S58退)

今年の誕生日が来ると七十歳になります。心身ともに健康体で人生をスタートさせてくれた父母に感謝の気持ちでいっぱいです。

子育て中は貧乏もりましたが、両親や友人に助けられながらピンチを切り抜けて幸せな現在にいたっております。

息子たちと同居で六人家族で賑やかです。朝食担当は私で五時起床で頑張っています。医大病院ボランティアもまもなく十年、模擬患者として医学生や研修医との医療面接も六年になり充実した日々を送っています。旅行も楽しんでいきます。

◇ 林 ミネ子 (三木町・H4退)

退職してもうすぐ十四年になります。退職したら、あれもしようこれもしようと思っていました。今まで続けているのは小旅行と絵手紙です。

絵手紙は十四年間毎日描いて、娘に出しています。

今は近くに住む小学生の孫二人を下校後に預かり毎日賑やかに過ごしています。夫婦二人の静かな家に、孫の元気な声が聞こえ私達は元気を貰っている今日この頃です。

◇ 平木 忠 (高松市・H10退)

NTTを退職して八年、第二の職場を退職して二年が過ぎました。

健康のため年間十回開催のNTTOBゴルフコンペ「八十一会」に参加しています。成績は終わりから数える方が早いようです。

孫四歳の幼稚園の送迎と、孫の指名で遊び友達をやらされています。

その他、妻の習い事とスーパーの買い物でアッシー君をつとめて、後は家の雑用と「ごろテレビ」です。

◇ 広瀬 艶子 (徳島市・H4退)

退職してはや十四年、主人の両親が宮んでいた自営業を引き継いでいます。

退職後しばらくは旅行やいろいろな稽古事に挑戦して楽しみましたが、今は短歌の季刊誌発行や、所属結社の全国大会が今年は徳島で開催されますのでメンバーの人達とその準備に追われています。

健康面では、気をつけていますが加齢と共に避けられない面も出てきました。一日一日を大切に、そして元気で暮らせるようにと願っています。

◇ 弘田 祥子 (高知市・H4退)

電友会の皆様、こんにちは。  
退職して十四年になりました。最近は九十  
四歳の母が病気で入院しており、毎日朝昼晩  
と食事の介助と病状を見に行っており、  
数年来、JA高知市女性部朝倉支部と高蓮  
寺の役員をまかされ、行事や会議が度々あり  
ます。

また、JAが高知市から委託をうけた宅老  
所「たんぼ朝倉」で、お昼の食事作りなど  
を電友会会員の山本孝子さん達と楽しくお手  
伝いをしたり、自家生産の農産物を良心市に  
時々出荷して、多忙な日々を送っております。

◇ 藤井 利夫 (吉野川市・H3退)

昨年二月に心臓を少し悪くして、現在も月  
に一度通院しています。

家では食の安全のために合鴨による米作  
り、野菜の無農薬栽培の他に、八年間小学校  
の生徒に米作りの指導もしています。

子供たちのために、夏はヒマワリ、秋はコ  
スモスの花畑作り、五月は白布で鯉のぼりを  
五十匹作成し、子供に好きな絵を描いて貰い  
花畑に吊り、クリスマス時期はイルミネーシ  
ョンライトのために電球三千球で装飾してい  
ます。

地域社会では、自治会の役員を改選の度に  
何かの役員を引き受けて居るような状況で  
す。

◇ 古市 達 (千葉・柏市・H5退)

徳島から転居して早やくも二年が過ぎ、十  
年も居るような気持ちで毎日を暮らしていま  
す。

こちらに来て驚いたのは周辺に山がないこ  
とです、また北にあるにもかかわらず気候が  
温暖であることです。特に感じていることは  
田舎らしさと都会らしさが微妙にミックスさ  
れている点です。

少し足を伸ばせば、美しい田園風景や野鳥  
のさえずりなど徳島と同様ののどかさがあり  
ます。

一方で、日帰りで東京での催しを楽しむこ  
とが出来る便利さもあり、この両方を堪能し  
ています。

また、近くのスーパーで週三日、早朝二時  
間の労働を提供しています。

◇ 古澤 和海 (高松市・H4退)

女房と二人暮らしになってから十年が経ち  
ました。平成の大合併で一月から高松市に。  
毎週日曜日にドコモでアルバイトをしてい  
ます。

この三年間で二回の町長選と高松市議選の  
応援を経験しましたが、来年四月には統一地方  
選挙がありますが、公選法をマスターして選  
挙のセミプロになりました。

四月から百三十棟の団地の自治会長をして  
います。また、五月を目標に年金受給者に対  
象に旅行や歩く会等親睦の会を地域で設立す

るよう仲間と頑張っています。  
趣味として、最近歴史物の読書、三十種  
類の野菜栽培と庭いじりをしています。  
年に六回程度の旅行も楽しんでます。

◇ 古谷 富美 (高知市・S60退)

私は退職して早や二十年になります。  
その当時、荒れ地の山畑を主人と開墾しま  
した。

主人は七十歳を機に里の畑へと移りまし  
た。私はその畑を草々の中に土を起こしてタ  
マネギ、ジャガイモ、エンドウを植えます。

四月に植えるカボチャは広い畑を這い回  
り、草の中からカボチャ探しをします。

一番の楽しみは、そこに腰を下ろして山の  
小鳥の声や風の音、雲の流れやトンボの姿、  
その空気を呼吸しているのを感じる時です。

また、四十四年間一緒に暮らした母の晩年  
に穏やかな時を共有できたことです。

◇ 松尾 礼徹 (高松市・H4退)

週一のゴルフとパソコン教室で、運動能力  
の維持とボケ防止に努めているが、如何せん  
ドライバーは芯に当たっても百八十ヤードは  
飛ばないし、グリーンへの傾斜は読めない。

物忘れは常態、メモに頼っている。  
先日、ピンピンコロリに向けて筋トレ教室  
を開催し、継続は力なりとあいさつをした。

一方、自分は朝寝、昼食後の昼寝の心地よさ  
に抗すべきもなく、楽な方に流れている。  
嘆き節のお粗末です。



◇ 松本 明子 (松山市・H5退)

早いもので退職後もう十三年、再就職のドコモを下りてからは、唯一計画通り進行中の書道が生活のすべてになっていきます。これは若いときから、老後の生き方のひとつと考え継続していたものでした。

すべてが全力投球で、走りっぱなしの私ではこれが禍となることもありましたが、幸い健康で現在の忙しさの中で安堵感を味わっています。

書の楽しみを多くの人達に味わっていただきたく、生涯現役を貫いて生きたいと思っています。皆様もどうぞお元気で…。

◇ 松本 桂子 (西条市・H4退)

退職の年のお正月…「これからは健康に注意して、長生きをし年金を十分貰いなさい」と上司から年賀状をいただいた。

あれから十五年、その教えを守り週一回の健康体操に通い、減額のささやかな年金を糧に、趣味にボランティアにと忙しい毎日を送っております。

また、月に一度松山の句会に参加して半日は美術館、デパート、道後等を訪ねてリフレッシュをしています。今は元気いっぱいです。

◇ 水崎 吉彦 (松山市・H3退)

第二の職場を退職して五年、お陰様で元気

です。

地域のお世話や趣味を通じて多くの方々の交流を楽しんでおります。

四十年前買い求め、転勤の度ごとにお荷物になっていたクラシックギターが、今は枯れていい音を出し相当の値うちものといわれ数年前からレッスンに通っています。

好きな油絵はいま春の県展に向け、仕上げをしているところです。

五月には世界遺産を訪ねて、去年につづいてヨーロッパへ行く予定です。

◇ 三野 恵子 (高知市・S61退)

私は今…残念ながら体調不良で入院したのは想定外、短期間ながら二度目の入院もこれまた想定外でした。

これから先は、家族に心配掛けない事を想定内として、日々身体を大切にしたいと思っています。

◇ 見乗 敏茂 (松山市・H4退)

NTTを退職して十四年になります。

三十九年間の高校野球解説も、平成十四年夏の大会を最後に卒業しました。

健康には自信があった私ですが、平成十六年六月に三回目の心臓発作では万事休すかと思いましたがしぶとく生還しました。

今では、一日十九錠の薬の世話になり、何処へ行くにもニトロ持参の毎日です。

今後は自由奔放に生きたいと思ひ、休止していた酒、タバコも再開しテレビの番が多く

なりました。

暖かくなったら、ゴルフも再開します。

◇ 六車 京子 (東かがわ市・H3退)

血糖値一四〇(基準値は一〇〇以下)ヘモグロビンA1C六・一(基準値は六以下)これは私の血糖の値である。あまり気にすることはないように思うが気をゆるめると数値が上がる。食事に気をつけること、運動をすること。

今は専ら歩くことにしている。毎日のウォーキング、月二〜三回の山登りと野歩きをしている。

山歩きは自然との楽しい出合いがある。そして一緒に歩いてくれる友人がいる。

これからもずっと歩きつづけたいと思っている。

◇ 村尾 守康 (松山市・H2退)

皆様お元気ですか。私、テルウエル在職時から七年間NTTOBボランティアの代表者を務めさせていただきました。本当に年月の経つスピードに驚かされます。

会員の方々には清掃、施設訪問、フリーマーケット等々無理なこともお願いし、またNTTテルウエルの方々には、OBの顔で種々ご援助を賜りありがとうございます。

あとは山内一孝さんが引き継いでくださいますので、続いてよろしくご支援下さいますようお願いいたします。

ボランティアは自分自身の生涯を全うするために必要な活動だと思ひますので、些細なこと、できる範囲のことをやって、自分の元氣を守って行こうではありませんか。

◇ 山崎 郁子 (高知市・S63退)

昨年四月に母の弟である叔父が、東京を引き上げ私共の家に帰って来た。六月にアパートへ引越し、十月に発病入院して十一月に死亡した。

お葬式を済ませ、遺品を整理していて叔父の壮絶な人生が目の前に見えているかのよう想像されて、今でも思ひ出すと涙が出てくる。

叔父が予科練習生として入隊したのは十六歳のときで、その後飛行機乗りになり、戦地で働き、ジャンケンで勝って生き残り、終戦後二年間は残務整理のために南方の地に残留し、その後呉港へ復員した。

◇ 山田 蕃 (高松市・H5退)

退職して十四年、体力の衰えは当然、誰もが健康で長く生きたいと思ひます。

若い頃は健康管理には無頓着、平成十一年七月富士山に初登山、そのトレーニングで始めた早朝ウォーク(毎朝四時三十分から六時・約九km・一万三千歩)を続けています。

ウォーキングを始めた当時は苦しかった一日中の立ち仕事、今は楽にこなせるようになりまし。

自作のウコンとモロヘイヤを粉末にして毎

朝、毎夕飲んでいます。今は月二〜三回のウォーキング参加と、百五十坪の菜園を楽しんでいます。

◇ 山田 良昭 (多度津町・H5退)

退職して八年余り、時々旅に出掛けるのが唯一の楽しみです。

海外へはヨーロッパ、アフリカ、中近東などその他の国々を含めて四十五カ国。ユネスコ世界遺産は百三十一件、この眼で確かめた感動と衝撃をしっかりと受け留め脳裏に蓄えています。

時には険しい山あり、谷ありの旅が出来るのも両親から強靱で健全な身体を授かった賜物と感謝すると共に、自身で培った健康管理のご褒美と自負しています。

今後とも、世界遺産と人々との触れ合いを求めて旅を続けたいと思ひます。

◇ 山本 茂生 (高松市・H5退)

平成五年に退職して、諸先輩などのお世話で再就職した職場も昨年三月に辞めました。

今は電友会で週一回のパソコン教室が楽しみの毎日です。

このパソコンが早速役立つことになりました、「確定申告」です。

例年は半日がかりでしたが、今年は数字を入力するだけで書き損じもなく正確な出来上がりでした。

さて、今年九月で古稀。あと何年心身ともに元気でいられるのか、老妻ともどもに意義

のある生活を送りたいと願うこの頃です。

◇ 山本 信恵 (高知市・H6退)

退職して義父母、実父を見送り、私もはや古希を迎えました。

十年一節毎に体力の衰えを感じますが、健康第一と医食同源、家事の合間のテレビ体操などを心掛けています。

現在、夫、子供、孫ともに元気で暮らし、感謝の日々です。

お陰で親友との食事や手描染色、コーラスサークルへ出掛けることができ、多くの方から元氣を頂いております。

今後の生活に多少の不安もありますが、なんとか穏やかに暮らせるよう願っています。皆様のご健康をお祈りいたします。

◇ 山本利津子 (松山市・H5退)

退職して十二年、思わぬ心臓病でペースメーカーを入れる事になり、先月二回目の手術が無事終わりひと安心して居るところです。

NTT時代からの友達と週に一度食事をし、ショッピングをしたり、嬉しかったこと悲しかったこと、時の経つのも忘れてお喋りを楽しんでいます。

毎日を元気に暮らせることに感謝しております。

◇ 往田 猛 (松山市・H5退)

サンデー毎日のマンネリ化防止と、日本一

周サイクリングの旅を目指して小生は今体力作りをしています。

朝食前二時間のダンベル体操、朝食後四十分のローラー自転車踏み、5kmのウォーキング、午後の奇数日は、五十kmのサイクリング、偶数日は、老化防止のため機関車や軍艦のペーパークラフトをしています。

お蔭で体力、指先とも強化でき、四石二鳥の充実した日々を送っています。皆さんもお元気で過ごしてください。

◇ 横山 恒夫 (丸亀市・H5退)

月並みな言葉で「光陰矢のごとし」。高松支店総務部を最後に退職し、丸亀の郊外に転居して早くも十二年が経ちました。町内会に新参加入して、三種の当番を各一年づつ担当しながら近隣との親睦を深めています。

毎朝、目ざめと同時に表へ出て讃岐富士(飯野山)・丸亀城(亀山)・金比羅宮(象頭山)・讃岐山脈(大川山)・四国山脈(剣山)への黙祷は転居以来不変。

夕刻には健康維持のためのウォーキング、まずは健康第一に「日就月将」細やかな辛を求めて日々を静かに歩み続けたい。

◇ 吉田富三郎 (高知市・H4退)

みなさん、お元気ですか。退職直後は、自分のしたいことが誰にもなだんにも云われず出来るので喜んでいました。だんだん年を取ってきて、思わぬ所でつま

ずいたり転んだりして体が弱っていくのが分かります。

これからは無理をせず、趣味の釣りもたくさん釣る事を考えず、体に合った釣り方をしていくつもりです。

血圧の管理のためにと頑張っていた散歩も寒い時は止めました。では、お体を大切に。

◇ 吉村 武隼 (高知市・H3退)

厳寒の季節も過ぎ、暖かい春となりましたが会員の皆様にはお変わりございませんか。私は、NTTからテルウエルを経て退職し早や八年余りとなりました。

厄年に病を得ましたが、幸い軽症で済みました。現在は二週に一回の通院で薬づけになつております。

肥満防止と健康維持のため、近くの春野運動公園で毎日ウォーキングに励んでいます。

最後になりましたが、会員皆様のご健勝をお祈りいたしております。

◇ 和田 借子 (徳島市・H1退)

昨年、四十六年間苦楽を共にした夫が八ヶ月の闘病生活を経てとうとう黄泉の国に旅立ちました。

私は最後まで奇跡が起こる事を祈り続けましたが：心の空洞と人生の無常に涙した日々でしたが、お友達や家族、身内の励ましに今では夫との思い出を胸に一日一日を感謝して過ごしております。

『寒桜 遺影の夫に 話かけ』



健康相談 ◇ 心の健康を守るために ◇

毎日の生活を営むうえで、年配の方にとって体の健康と同じように『心の健康』を守るためには、どのような点に気をつけることがよいのか簡条がきにしてみました。

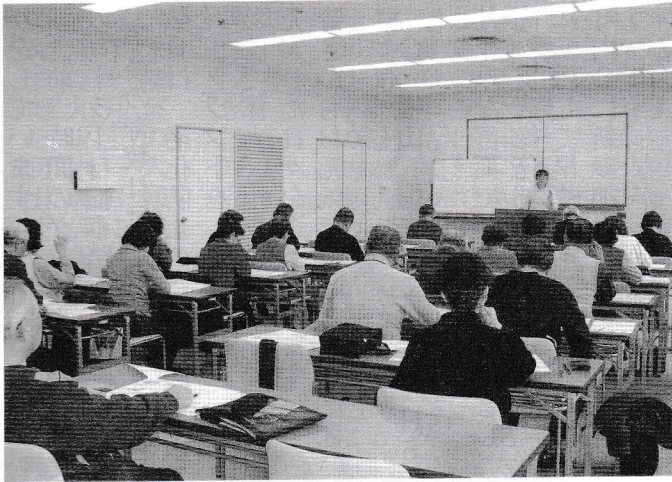
『 心の健康を守る五か条 』

- ① 積極的に新しいことに関心や興味を持つて取り組むことが大切で、そこからさまざまな心身の刺激を受け心の若さが生まれます。
- ② 社会の中で、何等かの役割を持って活動が続けることが大切です。多く人との交流の輪が広がりが生きがいが生まれます。
- ③ 体力が続く限り、出来るだけ他人をあてにしないで自分でしようとする気持を持つことが大切です。
- ④ 今までの対人関係を大切にし、さらに積極的に交際範囲を広げるよう心掛けが必要です。
- ⑤ 適度の運動とバランスの取れた栄養を。まず体の健康なくして心の健康は考えられません。

テルウエルだより

☆ テルウエル介護ボランティアセンター  
研修会開催 — 愛媛・香川・徳島 —

テルウエル西日本（株）四国支店管内のボランティアセンターでは生活習慣病を予防するために、また、いつまでも笑顔あふれる健康な生活を送るための研修会を開催しました。二月二十一日「テルウエル徳島ボランティアクラブ」では、『生活習慣病は毎日の食事から』をテーマに、管理栄養士・料理研究家の先生を招き、生活習慣病予防に関する講演・調理実習を行いました。



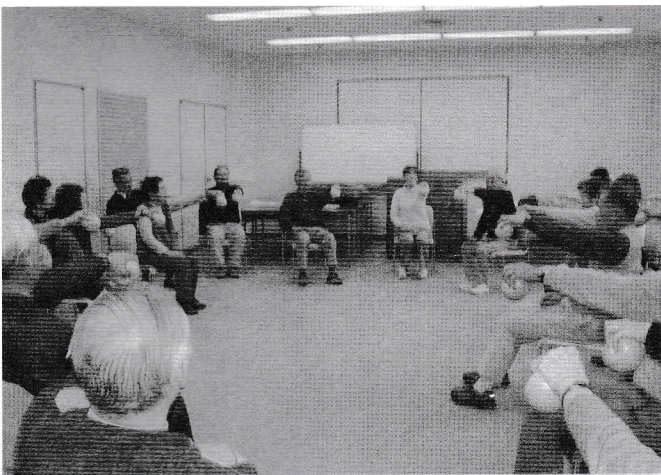
《 テルウエル徳島ボランティアクラブでの『生活習慣病の予防』に関する講演と調理実習の様 》

特に徳島県は糖尿病死亡率が全国一位といったこともあり、出席者の皆さんは熱心に聞き入っていました。

食べるといふことは、生きていく上で欠かせないもので、食生活を考えることは健康な生活を送るための一つでもあります。

この研修会により、毎日の食生活を工夫することで、万病のもととなる糖尿病を含めた生活習慣病予防につながることを学び、元気で生き生きと年を重ねていきたいものだと痛感したところです。

三月九日には、「NTT-OB香川介護センター」において、毎日を元気に過ごすための健康教室を開催しました。



《 NTT-OB香川介護センターでの『健康豆知識』の講義と健康体操の様 》

ニチイ学館（株）の介護予防運動指導員の方から、元気でイキイキ！【健康豆知識】を講義していただき、実技として、寝たきり・転倒防止等を予防するための健康体操を体験しました。年を重ねるごとに、体力を構成している筋力・バランス・柔軟性の三つの機能低下が見られるようになりますが、この三つを均等にトレーニングするためにゴムボールなどを使用する体操でしたが、難しいものではなく、家庭でも気軽に出来るもので、今後、実践していこうと思っています。

平日頃から自分の健康状態に関心を持ち、食生活・運動などを通じて、予防していくことが大切であることを理解できた本当に有意義な研修でした。

また、「NTTグループボランティア松山」でも三月十四日に香川と同様に「健康教室」を開催することとなっています。

テルウエル四国支店では、平成十八年度も家庭介護教室など各種研修会を開催する予定にしております。研修会を受講していただいた方から『また受講したい。開催して欲しい』というご要望を沢山いただいております。

ぜひ一度受講されてはいかがでしょう。また、日程が決まり次第、お知らせをさせていただきます。

◎ 四国管内「介護ボランティアセンター」  
に関するお問い合わせ  
(テルウエルボランティアセンター四国)  
TEL(〇八九)九三〇四一三七二三(岡田)

サークル紹介

☆ NITTOB 写真会(松山)のその後

写真会幹事 西川 晴

平成六年五月、写真の好きな方々十四名が集まり結成しました。そのときの高本隆之會長の意向もあり「仲良しクラブ」を目的にして、その後会員は二十名にもなり活躍しています。会員は松山市及びその周辺在住の方々に、年齢は九十五歳を最高に男女の構成です。四半期毎の例会には、申し合わせて三部の写真を持ち寄り、活発な互いの批評を行い、そのあと必ず意思疎通をより図る目的で飲み会となります。

また、一泊程度の撮影会も年2回行っています。昨年、平成十七年は「岩国錦帯橋周辺の桜」及び「京都嵯峨野と奈良公園のモミジ」でした。



《 岩国錦帯橋周辺の夜景 》

岩国行きは、松山港を出発するなり転覆するかと思うほど、瀬戸の海が荒れました。そのうえ錦帯橋では雨、新しくなった錦帯橋を観光客の群れが色とりどりの傘をさしてひっきりなしに渡り、雨の満開の桜の花と相まって良い被写体でした。夜は「ライトアップの橋と桜」の撮影です。二日目はどうか雨も止み、夜明けを待ちきれずに公園で桜の花弁じゅうたんやお堀では花筏：：皆疲れを知りません。

十一月の連休には京都嵯峨野の愛宕念仏寺から渡月橋まで歩いてモミジの撮影でした。



《 奈良公園【 鷺 池 】の朝 》

この日は時季と天候に恵まれ、被写体としては最高でした。ちよつと残念？観光客がこれまた多いこと。



《 岩国：花筏の堀に白鳥と錦鯉が遊ぶ 》

聞いているかいけないか、約束の集合場所になかなか集まらないし、撮影に夢中になって携帯電話も通じず、撮影会の幹事さんには大変ご苦労をかけました。ようやく遅い昼食を済ませて、奈良公園内の万葉荘へ出発しました。宿へ着くところでも人数が足りません。待つことしばし：：

夕食後は「鷺池の浮御堂」を夜の撮影場所にし、翌日は日の出時の「奈良公園と鹿」をねらって朝食前に一仕事。すごい元氣集団です。

最近では、松山市のデパートのギャラリィで展覧会もしています。思いの外、好評のうちに終わっています。

☆ 健康と社交で楽しい第二の人生を

NTT・愛媛社交ダンス愛好会  
五藤 哲雄(松山市)

私たちの会は平成二年八月に発足し、昨年十五周年を迎えました。そしてこの間、毎週土曜日に開催している例会は延べ六百五十回を超え、参加人員は二万人になりました。定期的な催しはこのレッスンとダンスタイムに自由に踊る例会ですが、毎年十二月にはNTT関係者が集まる忘年Xmsパーティーを、そして昨年は部外の愛好者も参加していただき、豪華な記念パーティーを開催することが出来ました。

(この内容は東京からNTT-OBネットライフが取材に来て記事が全国ネットで配信されました)

皆さんダンスは難しい趣味とお考えではありませんか？ 習い事ですからそう簡単に上手にはなれませんが、初心者も初心者なりに、上手になればなる程楽しめる運動です。その上チョップやお洒落も・若さも取り戻す事が出来る大きな付録がついています。

私は現在、松山市の高齢者生き生き支援事業を運営している天赦苑でダンスのボランティアをしています。毎日集まってくる同じ高齢者の方々を見ていて、どうして？と思うほどダンス参加者の方は動作・服装が若々しいのです。これは姿勢・運動と気持ちの違いでないでしょうか。

始めは皆さん初心者です。現会員さんも半

数以上が最初はヨチヨチ歩きでしたが、二年と経過し上手になり、今では部外主催のパーティーに参加される方も多くなりました。



《愛好会発足第15周年記念チャリティダンスパーティーでの会員の皆さん》

好きな音楽に乗ってステップを踏む楽しさは、実際にダンスをした者でないと分からないと思います。「考えてみるか」ではなく「やってみるか」で一人でも多くの方にこの素晴らしい楽しみを共有できる日を会員一同お待ちしております。

連絡先

(〇八九) 九五二一六八二四

五藤

投稿

風邪に注意をしよう

二神 三郎(松山市)

今、松山税務署に確定申告を済まして一服したところ。一月二十七日は昨年申告をした日なのでそれより遅れた日には出したくなかったからで別段の意味はない。私は新聞の一面記事と社説は必ず読むこととしていたが、今日はまったく目を通していなかった。そこで、新聞の全部を読み終えてから、やっと確定申告のチェックをした。ところが、確定申告書A第二表の「源泉徴収額の合計」の欄が空白のままになっていた。午後五時十分。税務署は近い。誰か居残って居そうな気がしたのですぐ駆けつけた。申告者二名と署員が一人いた。「そんなことはよくあります。その時は署員が書き加えます」と言った。矢張り、歳は取りたくないものだと思った。閑話休題。冬は、風邪を恐れて散歩をしていない。その代わり通院や二キロ以上離れた所の買い物も自転車に乗って行く。リハビリの自転車漕ぎをするように。白いガーゼマスクを付けている。マスクの内側はティッシュペーパーとした。ティッシュは鼻水で汚れた時でもすぐに替えられる便利さもある。風邪といえは今年インフルエンザAが流行しているとか。学級閉鎖も平年以上と聞く。私はインフルエンザの注射を受けている。猿と自分とは風邪を引かないなどと強がりと言われない方がよい。歳に応じた対処を考えるべきだ。

## \* ハード屋の嘆き \*

中村 忠広(松山市)

この機械の中身はどうなっているのだろう。何を見ても中身が見たくて仕方がない。昔の真空管を使った機器は回路を追っていかば回路図を描くことも出来た。トランジスタが出てきたとき、真空管の7本足、8本足は覚えていたのにトランジスタの3本足がどうしても覚えられなくて、回路図が書けなかった事を思い出した。

今はIC、しかも超LSIといわれるトランジスタ数百万個を集積したものも使われている。これらが現在の急激なコンピュータの発展を招いたと思う。

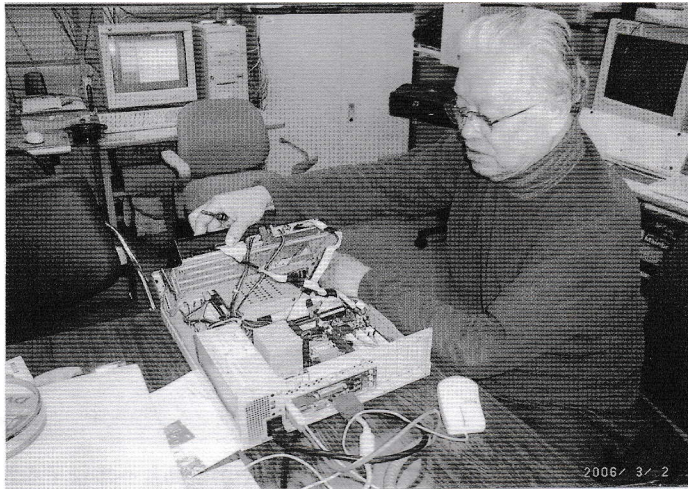
昭和50年代初め頃にパーソナルコンピュータの第一号であるPC-6800がNECから発売された。

たしか、本体のみで¥168,000であった。当時、カラーディスプレイは本体よりかなり高かったように思う。

次の次のボーナス払いで購入したが、当然、ディスプレイは白黒、フロッピーディスクも高くて買えないため、カセットテープレコーダーの安い物を買って、入力回路をディジタルに改造し、カセットテープにプログラム・データを格納して使用した。

中身はどうなっているのだろうか？ 考え出したら夜も眠れない。これがハード屋の悪いところである。

現物が届いたその日の内に解体していた。チンペンカンペン何も分からない。CPU(中央制御装置)はこれか、この辺がIO回路(入力制御回路)か程度であった。



《 パソコンのハード修理を行っている中村さん 》

一度解体すると故障してもメーカーには送れない。(すぐにキズの付くボルト、特殊な工具を必要とするネジ等、解体したことが分かるようになっていいる。) 今後は自分で修理するしかなくなる。

最近回路を追いかけることは止めた。メイン回路は全てマザーボード(部品が取り付けられている基盤)にプリントされている。

後は周辺機器、FDD(フロッピーディスク)、HDD(ハードディスク)、CD/DVD(ソフト読み込み用のドライブ)、マザーボード上にCPU(中央制御装置)、MEM(作業用メモリ)、これにOS(基本ソフト)があれば、コンピュータは動く。このコンピュータのスペック(性能)はこれらCPUの処理速度、MEMの大きさHDDの記憶容量等で決まる。性能はキリがなく日々上がっている。時々、バージョンアップを依頼され要望に応じているが、マザーボードの制約から限界があり、最高位に出来ないことが多い。修理を依頼されてもメーカー修理不能のものは心配なく解体修理することが出来るが、メーカー修理がまだ可能なものは引き受けないことにしている。特にノート型のパソコンは解体が大変である。メーカーが同じでも機種によって解体方法が異なる。先般もメーカー修理の見積もりでマザーボードの取替が必要と言われたパソコンの部品を取替修理した。(当人は見積金額が大きいので腹を立て、既に新しくパソコンを買っていた) コンプレッサーで半田を吸収し、パーツを購入して修理をしたが、何せプリント基板上の配線間隔は1mmもなく、老眼鏡の上に天眼鏡をかけ修理するのは大変だが、これが楽しい。

何日もかけ見えない目を見開きプリント基板の修理をする。買った方が安いかも知れない労力をかける。

ハード屋の宿命か？

でも楽しい。あと何年出来るかな？。

ボランティア紹介

車椅子贈呈に寄与

ボランティア N T T 徳島 O B 会

「代表者」 児島 貞雄（徳島市）

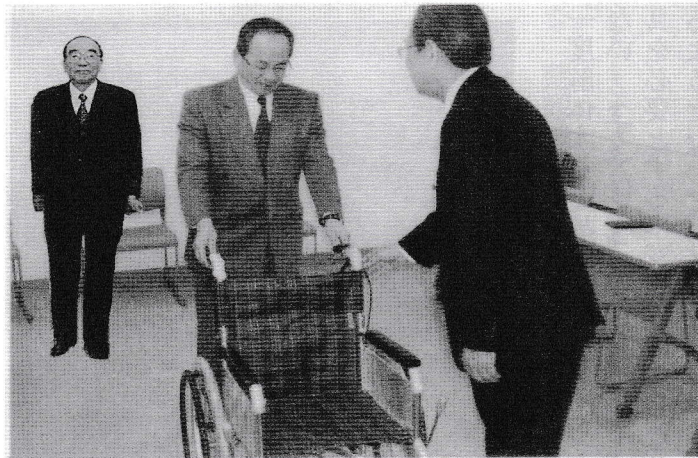
私たちのグループは平成元年の発足以来『無理せず長続きする』をモットーに、地道な活動を続けていますが、最近では若年会員の加入が得られず、高齢化により活動範囲が限られてきました。

十七年度においては「環境美化活動」として公衆電話の清掃、小松海岸清掃、吉野川堤防清掃を実施し、また、「国際救護活動」として使用済み切手・テレカ等を収集して海外医療活動資金の一助とするほか、十五年度からは『福祉活動』としてプルタブを集めて、福祉施設へ車椅子を贈ろう運動を実施しています。

この活動は志を同じくする N T T ドコモ労組と協賛で実施していますが、当グループの会員はもちろん、この趣旨に賛同いただける当グループ以外の方々のご協力も頂くこととし、徳島電友会・会報への記事掲載で広く呼びかけた結果、平成十七年十二月時点で約三百キログラム、全国ドコモ労組の集めたものと合わせ八百キログラム（車椅子一台分）が集まりました。

第一号車は全国の収集活動で最も精力的に取り組んだ徳島の活動が評価され『N P O 法

人さわやか徳島』へ贈呈することとなり、本年二月十九日にドコモ労組佐野中央本部委員長・当グループ児島会長等出席のもとに、贈呈することができました。



◀『N P O 法人さわやか徳島』へ車椅子を贈呈する 児島会長（左端）

この車は、同会が小中学生を対象とした体験学習などに活用される予定です。私たちの趣旨に賛同して、日々根気よく収集していただいた方々に感謝申し上げます。また、ささやかではあっても、この達成感を分かち合っていただけだと思います。

「パンダネット杯インターネット 囲碁大会の実施結果について」

電友会会員を対象とした、パンダネット杯インターネット全国囲碁大会（電友会本部協賛）の実施に伴い、2月27日～28日に各県予選会の代表者による四国予選会を実施し、A、B、C各クラスの優勝者・準優勝者（全国大会の四国代表）を決定しました。

四国予選会の経過及び結果は次のとおりです。

■各県予選会：H 18 年 1 月 末 まで に 実 施

■四国予選会：H 18 年 2 月 27 日 ～ 28 日

クラス別	優勝	準優勝
A（四段以上）	丸岡幸春（香川）	近藤功一（徳島）
B（三～初段）	岡田正晴（香川）	徳広孝敏（高知）
C（級位）	岡西候正（高知）	日下勝（徳島）

■全国大会：H 18 年 3 月 14 日 ～ 29 日

（インターネット利用）

全国大会では、Aクラスの近藤功一さんと、Cクラスの日下勝さんがそれぞれ全国準優勝という素晴らしい戦績でした。



俳句

(香川)

黄梅や遠景なるも目立ちをり  
探梅や病後の妻に歩を合わす  
赤井唯好

池田治豊

丸太小屋にリンカーンの書暖炉燃ゆ  
河端 豊

背負ひみる作り終りし遍路の荷  
佐藤君代

鐘の音を濡らして春の夕しぐれ  
四宮 博

譲られし席に冬日の惜しみなく  
谷條昭平

青麦や鉄骨の家棟上げす  
中山忠彦

ふくらみて何時弾けるや葱の花  
東原シズ子

傘寿吾友も傘寿や梅日和  
三井 昭

古雛や越え来し月日夢のごと  
村尾和子

見せ合ひて帰り支度や浅蜷籠  
横田 浩

物故者叙勲

瑞宝単光章 西尾 清明 様

瑞宝単光章 畠山 利雄 様

正六位瑞宝双光章 加藤 省三 様

敬弔

次の方々が逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

(故人のお名前)

(逝去年月日)

(享年) (生前居住地)

(愛媛県)

今井 敏郎 様 17 1 23 松山市

小倉 浄一 様 17 12 30 松山市

西尾 清明 様 18 1 11 東温市

中川 昌介 様 18 1 16 松山市

加藤 省三 様 18 1 22 松山市

大西 清晴 様 18 1 22 東温市

越智 司 様 18 1 27 松山市

杉山 恒宣 様 18 3 2 松山市

(香川県)

横田 喜昭 様 17 10 30 三木町

宇川 政彦 様 17 12 17 高松市

福嶋 春枝 様 18 1 17 高松市

西山 秀男 様 18 1 22 多度津町

山端 勇 様 18 2 11 さぬき市

白井 義秋 様 18 3 4 高松市

(徳島県)

佐野 哲夫 様 18 1 2 石井町

大川 雅之 様 18 1 24 橋本市

一森 正男 様 18 1 25 鳴門市

岩金 栄 様 18 1 27 徳島市

島田玄太郎 様 18 1 28 府中市

志摩 広幸 様 18 3 5 徳島市

岡田 由雄 様 18 3 27 徳島市

岡崎 花子 様 17 12 31 高知市

石本 和雄 様 18 1 2 高知市

畠山 利雄 様 18 1 22 伊野町  
太田 真也 様 18 1 30 高知市  
加藤 楠美 様 18 2 8 高知市  
細木 操 様 18 3 31 高知市

表紙の言葉

春の高知城 西川 晴 (松山市)

四百年余り前、関ヶ原の戦いのあと、志を  
実現し一国一城の主となった山内一豊が千代  
と一緒に、土佐の国、大高坂山に築城した高  
知城。春になると桜花の上にそびえています。  
今年NHK大河ドラマ「功名が辻」も放  
送中であり、観光客でにぎわっています。

編集後記

厳しかった寒さも和らぎ、ようやく春を迎  
えましたが、皆様お変わりありませんか。  
先日、WBC王ジャパンの世界一という快  
挙に小躍りし、胸のすく思いをしたのは久し  
ぶりのことでした。たまにはこのようなスカ  
ッとした気分を味わうのも良いものですね。  
(小澤)

四国電友会会報 第百三十四号  
発行 平成十八年四月一日  
編集 電友会四国地方本部  
松山市一番町四一三  
N T T 西日本四国支店内  
(〇八九) 九三六・二〇二三  
印刷 株式会社 N T T クオリス

2005年12月制度発足!

電友会会員のみなさまへ  
いざという時の入院保障

# 電友会の医療保険制度は 愛称「デンユューユ」に決定しました!

「愛称募集」に多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。各賞の発表は発送をもってかえさせていただきます。

## どんな 制度ですか?

病気入院はもちろんガン・ケガの入院や手術をしたときに、給付金が受け取れる総合的な医療保険制度です。また、入院されなかった場合には10万円のボーナスも!※  
(無事故給付金)

※入院給付金の支払いがなく、かつ保険期間(10年)満了時に健康に過ごされているときに受け取れます。10万円は入院給付金日額5,000円の場合の金額です。

## 制度のメリットは 何ですか?

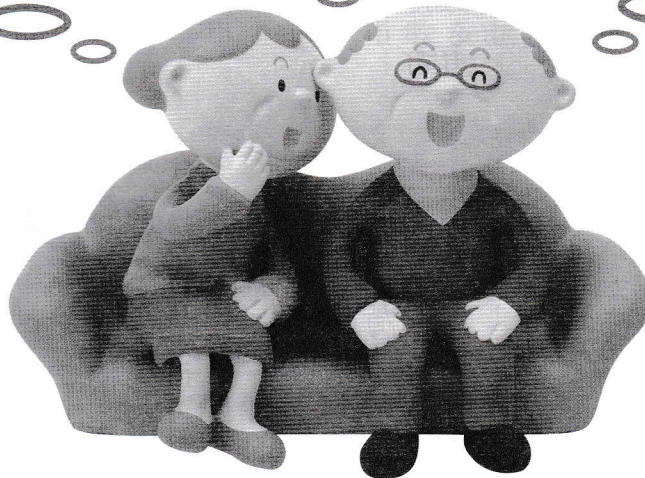
電友会の団体割引が適用されますので個人扱いで加入するよりも保険料は割安です。  
テルウェルグループ会社の(株)テルウェル・ライフアシストが窓口です!  
加入手続きはもちろん、加入後の請求手続きなどはテルウェル・ライフアシストが対応します。

## 加入資格は?

70歳以下の電友会会員ご本人と同居の配偶者の方がお申込みいただけます!※  
医師の診査は必要ありませんが、健康状態などによってご加入いただけない場合や、一定の条件(指定の疾病・部位は保障がされないなど)をつけてお引き受けする場合があります。

※契約年齢が契約日時時点で70歳までの方がお申込みの対象となります。配偶者の方のみでもお申込みいただけます。


※自動更新制度で最長90歳まで医療保障を続けることができます。



詳しい資料のご請求は

**TelWel** グループ  **株式会社テルウェル・ライフアシスト**

 <http://www.life-assist.net/>

 **0120-850184** 受付時間(土・日・祝日を除く)  
午前9時～午後5時

電友会医療保険制度(無配当医療保険-定期型)は、AIGエジソン生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。この広告は商品の概要を説明しています。詳しくは、パンフレット、「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

<取扱者> 募集代理店 (株)テルウェル・ライフアシスト <引受保険会社> AIGエジソン生命保険株式会社